

1. 件 名：四国電力株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（MSF-24P型及びMSF-32P型）に係るヒアリング（8）
2. 日 時：令和4年4月14日（木）13時35分～14時05分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：  
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門  
石井企画調査官、甫出主任安全審査官、真下係員  
四国電力株式会社  
原子力本部 原子力部 輸送・貯蔵グループリーダー 他5名※  
電気事業連合会  
原子力部 部長 他1名※
5. 要 旨：
  - （1）四国電力株式会社及び電気事業連合会（以下「事業者等」という。）から、MSF-24P型及びMSF-32P型輸送容器の核燃料輸送物設計変更承認申請に係る次回審査会合での説明事項について、資料1及び資料2に基づき説明があった。
  - （2）これに対し原子力規制庁は、資料の確認をした上で、次回審査会合での説明の手順等を確認した。
6. その他：  
【事業者等からの配布資料】  
資料1 MSF-24P型／MSF-32P型核燃料輸送物設計変更承認申請に係る指摘事項への回答について  
資料2 核燃料物質等の輸送（貯蔵兼用）キャスクの経年変化に対する今後の取組み

以上